

ゲレルトヤ ジャジさんの研修報告書(第1回)

モンゴル獣医師会様
日本国新潟県獣医師会様

C. O. C 動物病院 獣医師 J. GERELTU YA
期間 2016. 11. 7~12. 7

研修報告書

日本国新潟県獣医師会とモンゴル獣医師会の協定書に従って、第一回目の研修獣医師として参加させて頂きました。私にとって、初めての動物病院の関係で研修獣医師として経験させて頂き、嬉しく思います。

坂田動物病院で約一ヶ月研修を行いました。

研修期間中、

- ・動物病院の運営について
- ・動物病院のスタッフと獣医師の仕組みと働いている様子スタッフ同士の働きぶり
- ・動物病院内の設備管理
- ・カルテのメモと管理方法
- ・医療設備の紹介使い方
- ・検査のやり方、順番
- ・手術

などを見学させてもらい、モンゴルの動物病院で実施できるようなさまざまな新アイデアを勉強をさせて頂きました。

坂田動物病院の以外に他の動物病院でも見学することが出来ました。

新潟県の動物愛護センターへ連れて行ってもらったことがすごく良かったです。なぜならば、モンゴルで動物愛護センターをつくりたいという夢に向かって行く明るい道が見えて、たくさんのアイデアをもらい、楽しく見学させて頂いたからです。

動物を連れて老人ホームを訪れた際の心のケアと動物療法をモンゴルでも実施したくなりました。

野良猫を保護する方法、または不妊・去勢手術を行い、耳に印を付けて解放していることを教えて頂きました。このことを参考にして自分たちの動物病院で実施していきたいと思います。

新潟県国際ペットワールド専門学校と新潟市の動物ふれあいセンターも見学しました。

これらのたくさんの施設を見学をさせて頂くたびに日本人の働き方、真面目さに感激を受けました。最新設備、医療機器が本当に素晴らしかったです。

今回の研修を通して良かった点は、このようにたくさんの経験と見学をさせて頂き、今後は自分たちの動物病院で実施出来る可能性があると感じたことです。

残念だった点は、動物の手術を実習してみたいという考えがありましたが実現できなかったことです。

しかし、見学しながら、新手術方法の新しい知恵を身につけ、発見をすることも出来ました。学んだり覚えたりしたことを、現在自分たちの動物病院で実施しています。

また、私自身の言語能力が足りませんでした。

そして、次の研修獣医師は、研修内容を一つに選択し、熱心に勉強した方が良いと思いました。

現在、モンゴルで研修内容の実施中です。

今まで診察してきた動物病院が新しい所に引っ越しをしました。

大学の5年生、6人の学生に実習させながら研修で学んだ知識を伝授していることを嬉しく思います。

2017年の2月にウランバートル市内の動物病院の獣医師にも研修内容を共有する予定です。

我々にこのような機会をくださった皆様方に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

百文は一見にしかずと言います。

私自身の人生に素晴らしい影響力を与えました。